



NEWS

2020.06.15

令和2年6月15日発行

<医療法人社団 佐々木クリニック ケアハウス・ローズマリー>

〒191-0054 日野市東平山 3-1-1

☎042-585-8062

～まだ新型コロナに悩まされる日々が続きます～

気温は 28℃を超える日も出てきました。テレビニュースは、新型コロナ一色です。ワクチンや治療薬が出てくるまで気が抜けませんので、皆さんとともに我慢強く耐え続ける日々です。そんな中でも、アナベル(紫陽花)の花芽も見られるようになり、まわりは六月の景色です。暑くなり、熱中症にも注意の時期になってきましたが、まず手洗いをしっかりして、口、鼻、目から新型コロナウイルスを体に入れないことが、何よりも大切です。そうすれば、決して感染しません。簡単なようで大変ですが、これしか、今のところ予防法はありません。

利用者の皆様には不自由な生活を、ご家族の皆さんには面会制限とご迷惑をおかけしますが、「明けない夜はない」ので、辛抱強くご協力のほどを切に、お願い申し上げます。

あじさいの花はまだ蕾状態ですが、アナベルが白一色で花嫁衣裳のように咲き誇る姿を楽しみにしています。

この間、保育園ひよこハウス(多摩平・豊田)の子どもたちは、自宅保育児が多く、4月5月は定員の約1/3の子どもたちが登園しています。

早く子どもたちも保育園に復帰できて、ご利用者のおじいちゃん・おばあちゃんと一緒にいろんな行事で遊べることを楽しみにしています。

今年は、こいのぼりの鯉も見てくれる、気にかけてくれる人が少なく、いく分元気がないように見えました。

自然は、私たちのコロナ騒ぎに関係なく、前庭のシンボルツリーのケヤキのように、年々、その背丈を伸ばし、思春期の子どものように大きくなって、元気づけてくれます。

感染予防のために、どうしても、いろいろと不自由な生活をお願いすることになり、心苦しい限りですが、ご利用者ご家族の皆さん、今月もよろしくお願い申し上げます。

代表 佐々木榮一より

